

発言通告書（総括表）

令和4年第4回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	大坂議員 (自民)	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな基本構想の策定に向けた課題認識と行財政運営について ・子育て支援への考え方について ・今後を見据えた中小企業支援施策について ・DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進について 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想の理念を多くの人々が共有するため、改めて基本構想の策定に向けた課題認識を問う。 ・行財政改革基本条例の取扱いと新たな基本構想のもとにおける行財政運営の考え方は。 ・こども基本法の施行やこども家庭庁設置により、区の子育て支援に対する考え方、方向性に変化はあるのか。 ・子育て世帯への物価高騰対策として実施する支援策と所得制限への考え方について。 ・「産業振興基本計画」の改定の考え方とポイントは何か。 ・現在の商店街等の課題をどのように捉え、課題に対してどのように支援していくのか。 ・セーフティネット保証の実績と今後の区内中小企業に対する制度融資の方向性について。 ・区内中小企業に対する国や都等の支援策の周知や活用支援について。 ・全ての人々がデジタル化の恩恵を受けることができるために、DXをどのように推進していくのか。 ・「千代田区DX戦略」で示されている具体的な取組みの進捗状況について。 ・学校健診のPHR推進について。 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	木村議員 (共産)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 物価高騰からくらしと営業を守る (2) 新型コロナ第8波対策に万全を 	<ul style="list-style-type: none"> ①インボイス制度への見解を問う ②低所得世帯への支援を ③小規模事業者への固定費助成を ①保健所体制の強化を ②介護・福祉事業所の検査や体制強化への支援を ③発熱外来の医療体制強化にむけた支援を ④重症化リスクの低い区民への対応策は万全か 	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和4年第4回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
2	木村議員 (共産)	(3) デジタル改革について	<p>①マイナ保険証について 住民も医療機関もマイナ保険証を望んでいない。 事実上の強制は法律に違反するのではないか。</p> <p>②個人情報保護条例の廃止について 個人情報の「保護」より「活用」を優先することで個人のプライバシー権を保護できるか。 個人情報保護法という全国的な共通のルールに一本化することは、自治への侵害ではないか。</p>	区 長 関係 理事 者
3	大串議員 (公明)	<p>1. 「SDGs 未来都市ちよだ」を目指して！</p> <p>2. 教育ビジョンの策定について</p>	<p>1) 世界は地球の限界を意識し、その危機を乗り越えるべく「持続可能な開発目標」SDGsを掲げ取り組んでいる。 もはや一国だけで解決できず世界各国の連帯が必要であり、また自治体や企業、そして市民社会をあげての取り組みが求められている。SDGsはそのための指針であり目標である。そこで、SDGsについての基本的な考え方を問う。また、区の政策全般にSDGsを反映することを提案する。所見は。</p> <p>2) SDGsを区の政策に生かすための具体策について 国が推進している「SDGs未来都市」選定に向けて、「SDGs未来都市計画」また「自治体SDGsモデル事業」の策定そしてSDGs推進へ庁内体制を整備するなどし、区として手を挙げることを提案する。所見は。</p> <p>1) 現「共育ビジョン」の果たしてきた成果についての評価は。また、課題として残されたものは何か。</p> <p>2) 新たな教育大綱についてその位置づけと内容の特徴は。</p> <p>3) 新たな教育ビジョンについて 「共育」の理念は引き継がれるのか。また、目標とした「子どもの健やかに育つ権利の実現」は引き継がれるのか。そして新たな教育ビジョンの特徴とは何か。</p> <p>4) 保育・教育の質についての考え方は。また、その質の向上への取り組みを問う。</p> <p>5) 障がいのある子どもに対する適切な教育支援について</p>	区 長 教 育 長 関係 理事 者